

消毒をお願いします！

今シーズンも、国内の農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生が確認されており、農場への HPAI の侵入リスクが非常に高まっています。それに伴い、令和7年10月31日には家畜伝染病予防法に基づく消毒命令が告示されました。

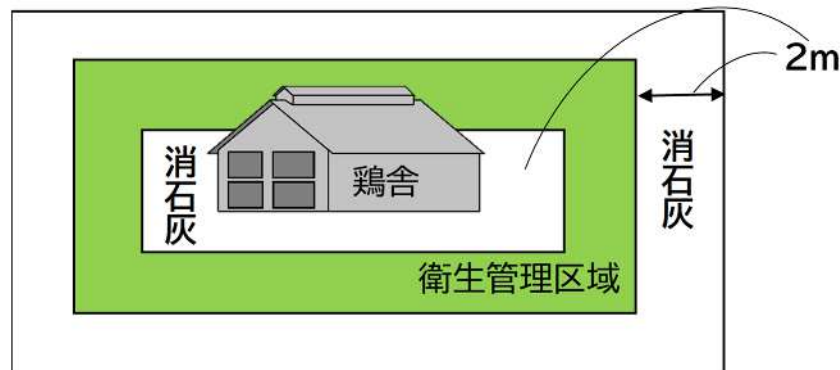
農場・鶏舎などの周囲、農場入口等速やかに消毒をお願いします。

消毒薬について

鳥インフルエンザウイルスは表面がエンベロープと呼ばれる膜で覆われており、この膜は消毒薬によって壊れるため、消毒用アルコールをはじめ、消石灰、逆性石けん、次亜塩素酸ナトリウム液、アルカリ液などの多くの消毒薬が有効です。

消石灰の散布方法

- ・消石灰は畜舎周辺の土壌、舗装表面、畜舎床等の消毒に適しています。
- ・鶏舎周囲、農場の境界に消石灰を散布しましょう。
- ・土壌または床面が白くなるように十分に散布し、その状態を維持しましょう。
- ・消石灰は強アルカリ性のため、マスク・手袋等を着用して散布しましょう。
- ・立地等の理由で、消石灰を散布できない場合は、液体の消毒薬の散布を行う等の対応をしましょう。



消石灰使用の際の注意点

- ・粉の消石灰は、病原体を不活化するのに時間を要するため、タイヤや長靴の消毒には適さないため、踏み込み消毒槽や車両消毒には、液体の消毒薬を用いましょう。
- ・消石灰は、繰り返し雨や水に濡れてしまうと、消毒効果がなくなるので、定期的に散布し直すことが必要です。

液体の消毒薬の希釈

消毒薬の量

水(L) \ 希釈倍率	100倍	200倍	500倍	1000倍
10	100mL	50mL	20mL	10mL
20	200mL	100mL	40mL	20mL
50	500mL	250mL	100mL	50mL
100	1L	500mL	200mL	100mL
200	2L	1L	400mL	200mL
500	5L	2.5L	1L	500mL
1000	10L	5L	2L	1L



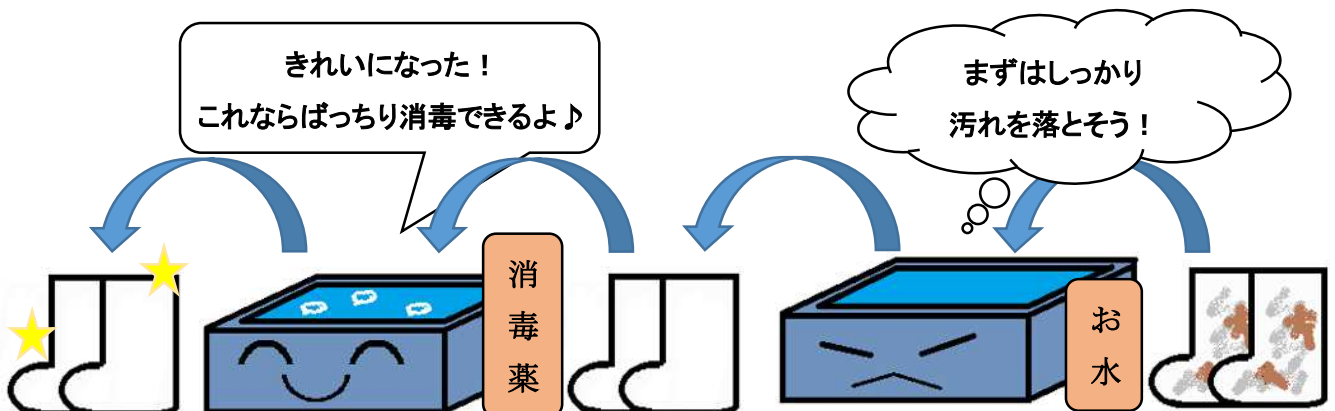
10L バケツ ペットボトルのキャップ
(1 杯:約 5mL)

(例) 1000 倍希釈

10L バケツ一杯の水にキャップ2杯の消毒薬を入れると、1000 倍希釈の消毒薬ができます。

消毒薬を使用する際の注意点

- ・消毒液はこまめに交換しましょう。
- ・低温下(20℃以下)では消毒薬の効果が低下します。消毒薬を低温下で使用する際には用法範囲内で高濃度の希釈液を調整するか、20℃程度に加温して使用しましょう。
- ・消毒薬の効果が落ちるので、長靴などに付着した有機物(泥や糞など)は落としてから消毒薬を使用しましょう。
- ・有機物が混入した踏み込み消毒槽は早めに交換しましょう。



神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215

平塚市寺田縄345

TEL 0463-58-0152

FAX 0463-58-5679